

# IG-SBC JAPAN 2024 コンペティションブートキャンプ： 起業家の成長の旅



起業家の旅において、すべての革新は無限の可能性を解き放ち、すべてのブレークスルーは世界を変える力を育む。

2024年11月18日、イノベーショングローバル - スタートアップブートキャンプコンペティション（IG-SBC Japan 2024）ブートキャンプが東京で盛大に開幕しました。世界中から集まった起業家たちは、創造性と情熱を胸に、挑戦と機会に満ちた旅に出発しました。



## オープニングセレモニー：夢の始まり

オープニングセレモニーは、東海東京証券のオルク・ドールサロン青山で開催されました。このイベントには、IG-SBCの事務局長湯雅淇、IG-SBC Japan 2024 組織委員会名誉会長の河村建夫、IG-SBC Japan 2024 組織委員会日本代表の坂本麻美、IG-SBC CEOのカウアン・フォン・ノバック、寛資本の創設者兼会長関新、CTIA株式会社の代表取締役社長手塚満、BBIの副総経理袁強、IG-SBCグローバル本部、日本組織委員会、招待されたメンターの他のゲストが出席しました。開会式は、IG-SBCのポートフォリオディレクターであるアレフ・ガズヴィニによって開催されました。



IG-SBC 執行事務総長 湯 雅淇（左二）、IG-SBC JAPAN 2024 組織委員会名誉会長 河村 建夫（右三）、IG-SBC JAPAN 2024 組織委員会日本代表 坂本 麻美（右一）、IG-SBC アクセラレーターのCEO カウアン・フォン・ノバック（左三）、寛資本創始人兼董事長 関 新（右二）

式典では、IG-SBC Japan 2024 組織委員会の日本代表である坂本麻美が、コンペティションに参加する 22 社のファイナリストの到着を温かく歓迎し、このブートキャンプのテーマと目的について詳細に紹介しました。彼女は、IG-SBC が世界 20 カ国および地域にオフィスを設立し、地域およびグローバルなビジネス開発に対して包括的なサポートを提供していると述べました。彼女は、あらゆる分野の友人を心から歓迎し、共同の努力と協力を通じてより良い未来を共に創造することを願っています。



IG-SBC JAPAN 2024 組織委員会日本代表 坂本 麻美

IG-SBC の CEO であるカウアン・フォン・ノバックは、プロジェクトの本部代表およびチーフメンターとして、背景、発展の歴史、企業への支援、そして経験を共有しました。彼は、今日のイベントが起業家のためのステージであることを強調しました。20年の業界経験を持つ起業家として、彼は顧客のニーズ、ターゲット成長、役割の位置付けに焦点を当て、スタートアップに貴重な洞察を提供しました。



IG-SBC アクセラレーターの CEO カウアン・フォン・ノバック

## メンターの講義：プロフェッショナルな指導と深い洞察

このブートキャンプのメンターとして、クアン・キャピタルの創設者兼会長であるマイケル・クアンは、起業家に対してアジアの視点からビジネスストーリーを語るよう奨励し、簡潔で明確な表現を通じて言語や文化の違いを克服することを提唱しました。これにより、聴衆は彼らのアイデアや目標を真に理解できるようになり、参加者への支援をいつでも提供する意欲を示しました。



寛資本創始人兼董事長 関 新

## 模擬ロードショー：実践的な演習と戦略の最適化

3分間のプレゼンテーションスピーチは、1ページのPowerPointを伴い、IG-SBCコンペティションにおけるユニークな挑戦であり、参加者が非常に短い時間で自らの起業ストーリーを正確に伝えることを求められます。IG-SBCポートフォリオディレクターのアレフ・ガズヴィニは、ブートキャンプ中に貴重な経験を共有し、起業家がメッセージを洗練させ、聴衆の注意を引き、限られた時間内でプロジェクトの核心的な価値を効果的に伝える方法を指導しました。彼は、この洗練されたプレゼンテーションスキルが起業家にとって重要であると強調しました。それはIG-SBCのステージで目立つだけでなく、ビジネスの世界におけるコミュニケーションと説得のための重要なスキルでもあります。



IG-SBC アクセラレーターのポートフォリオ責任者 アレフ・ガズヴィニ

1対1のロールプレイセッションでは、メンターが2つのグループに分かれ、競技プロジェクトに対して多角的かつ正確な指導を提供します。

カウアン・フォン・ノバックは、起業家との対話の中で常にイノベーションの論理と市場適合性に焦点を当てています。彼はすべての起業家に次のように思い出させます：「あなたのベンチャーがもはや無名でなくなったとき、深く反省し、あなたの独自性を強調することが重要です。起業家は自分の独自性と卓越した特性を示す必要があります。」プロジェクトの革新の可能性について詳細な分析を提供しながら、彼は起業家に質問を通じてより画期的なビジネスの道を探求するよう導きます。

アレフ・ガズヴィニは、広範な学際的投資経験と起業家精神に対する深い理解を持ち、起業家に対して正確な時間管理とコンテンツ最適化のアドバイスを提供します。起業家に対して、彼は率直に次のように述べました：「あなたは自分の解決策に集中し、直面している問題がどれほど重要であるか、どれだけの人々がこの問題に苦しんでいるかを明確に伝え、この内容が共鳴することを確認する必要があります。」プロジェクトの核心的な問題とターゲットオーディエンスを分解することで、彼は起業家がコンテンツ構造を再計画するのを助け、重要な情報が効率的に伝達されることを保証し、コミュニケーションの効果と影響を高めます。

関新は、資本運用の豊富な経験に基づいて、起業家のためのプロジェクトファイナンスの論理を分析しました。グリーンエネルギーに焦点を当てたチームとの議論の中で、彼は次のように指摘しました：『起業家は、目標を達成するために必要な資金を明確に理解し、

合理的なリソース配分と適切なコスト管理を確保しなければなりません。』また、関新は、プロジェクトの国際化の可能性に基づいてビジネスモデルを最適化し、異なる地域の市場環境により適応できるようにすることを提案しました。

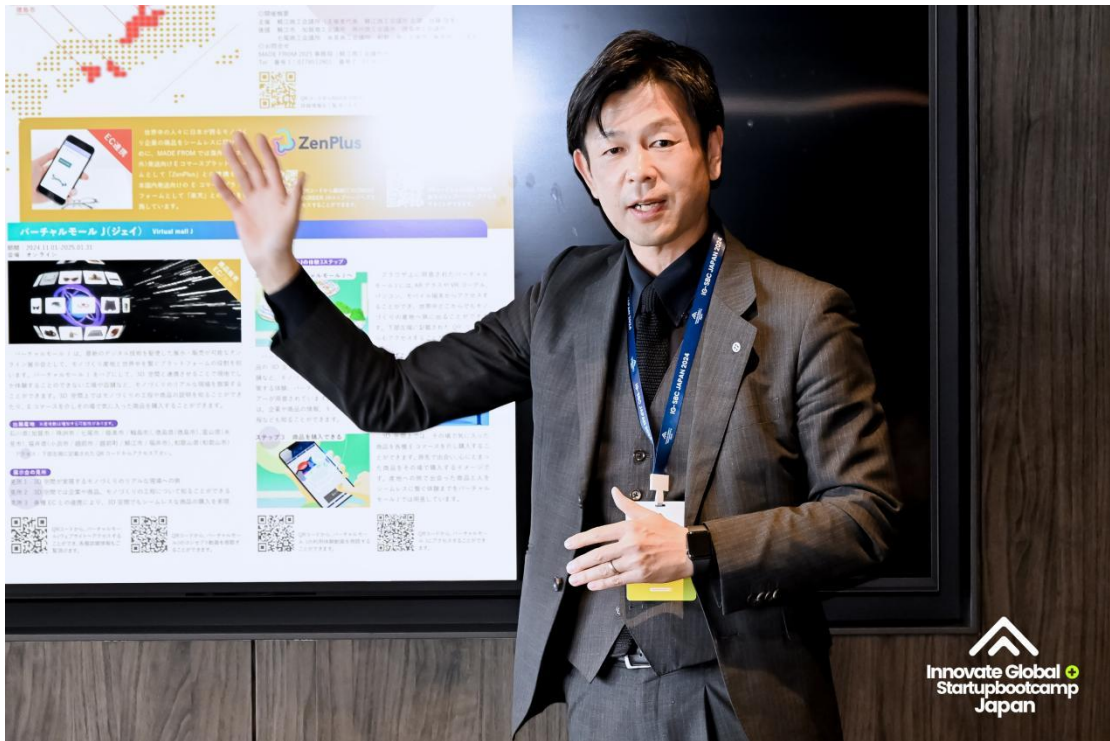
準決勝で目立つために、起業家たちはメンターの指導の下、プロジェクトプレゼンテーションの詳細を強化するだけでなく、ビジネスモデル、技術的詳細、プレゼンテーションの効果を入念に磨き、準決勝での投資家からの潜在的な質問に十分に備えました。

### コミュニケーションとコラボレーション：競争からウィンウィンへ

今年の IG-SBC JAPAN は、競技の舞台であるだけでなく、参加者がコミュニケーションとコラボレーションを行うための重要なプラットフォームでもあります。ブートキャンプの間、チームは深い交流を行い、それぞれの技術や市場の洞察を共有しました。多くの参加者は、この相互学習の機会が彼らの視野を広げるだけでなく、イノベーションと起業家精神の多様性と可能性についての理解を深めたと指摘しました。



特に人工知能、ブロックチェーン、モノのインターネットなどの最先端技術を含む分野では、参加者はコミュニケーションを通じて国境を越えたコラボレーションの機会を発見し、将来の協力の基盤を築きました。Web3.0 プロジェクトの参加者は次のように述べました：「他のチームとの交流は私たちに大いに利益をもたらしました。多くの先進的なソリューションや新しい技術応用の方法について学び、将来のプロジェクトを共同創造するアイデアも生まれました。」





ブートキャンプの深い指導と数時間の集中トレーニングを経て、IG-SBC JAPAN 2024 コンペティションのトレーニングセッションは無事に終了しました。予定されていたトレーニング時間は終了しましたが、起業家やメンターの熱意は衰えず、活発な議論や交流に没頭しています。

明日、IG-SBC JAPAN 2024 コンペティションでは、重要な準決勝選考が行われ、ショートリストに載ったプロジェクトから10名のファイナリストが選ばれ、決勝進出の貴重な席を争います。明日の素晴らしいパフォーマンスを楽しみにしています！



この記事に関する問い合わせはこちらまでよろしく申し上げます。

[support@ig-sbc-jp.com](mailto:support@ig-sbc-jp.com)